

【ブレインストーミング(抜粋)】  
新四条図書館に求める機能・サービス<<ハード面>>

分類	アイデア
開放的な居心地	建物の屋上を閲覧スペースとして活用する。
	生駒山の自然が感じられる施設。
	テラスを設置しオープンカフェの機能
快適な居心地	閲覧席数は余裕をもって確保する。
	靴は基本脱がなくてもいいように踏み心地のよいカーペットや木目調の目に優しいものにする。
面白い居心地	足型のカーペットなどを置く。
	畳の読書室を設置
	館内にいろいろな椅子を置く。くつを脱いで座れるもの、並んですわれるもの、のぼれるもの、ハンモック、ヨギボー、座れる階段
	書架の配列を円形型にする。
その他居心地	ケータリングコーナー?休憩室を作る。
	おとなも子どももサードスペースとなるような空間
	飲み物やお菓子を食べながら本の閲覧ができる。(カフェの併設)
子育て世代が使いやすい	ベビーカー置き場を作る。
	子どもが遊んでいる様子を保護者が本を読みながら見れるようにする。
子どもが使いやすい	子どもに「静かにしなさい」と言わなくてもいいスペースを設ける。
	子供が勉強できるスペースを作る

分類	アイデア
子どもが使いやすい	数人が一緒に自習できる席を作る。
	読書検索機は子どもが使いやすいものを導入
	子どもがゆっくりできるスペースを確保する。
	勉強スペースの確保。
その他使いやすい	子どもスペースと大人スペースの区別を可視化する。
	点字や音声案内をつける。
人が集まる仕掛け	子どもが使えれるレベルのボルタリングを設置
	館内に電車模型が走っている
	砂場の設置
	外から図書館がわかるようにする。
安らぐ仕掛け	図書館の真ん中にシンボリックなもの(大きい木のつくりものなど)を置く
	朝、昼、夜の時間の変化が感じられる照明。
驚く・感動する仕掛け	特徴のある時計(鳩時計のように1時間ごとに動き出すようなもの等)
その他	地階を有効に利用する。(書庫を設置するなど)
	中2階を閲覧スペースや子どもスペースとして活用
	一般書スペースとガラス面で分割(完全に区切るのではなく、喫煙・禁煙のエリア分けのイメージ)

**【ブレインストーミング(抜粋)】**  
**新四条図書館に求める機能・サービス<<ソフト面>>**

分類	アイデア
子育て世代が使いやすい	離乳食の作り方講座
	子ども預かりサービス(1時間単位)
	子育て相談用ノートを設置
子どもが使いやすい	子供が自由に騒いでいいキッズタイムを作る
	知育おもちゃを見える位置に置く。
	利用案内は子どもにもみやすく作成する。
	子どもを見守る体制を強化(防犯や一人で来ている子)
	子どもがゆっくりできるスペースにアンパンマンやドラえもんなどのぬいぐるみを置く。
	バンボ(小さい子用のウレタン製の椅子)を置く。
その他使いやすい	電子図書館が読めるようにタブレットを置く。
	借りたい本をリストアップできるメモ用紙等を用意する
人が集まる仕掛け	図書館に愛称を付ける。
	短時間の小さい子ども向けのイベント(工作や折り紙など)を1~2時間に1回、毎日開催
	来館する子どもたちで作る(写真、絵、文字等)モザイクアート。完成時にイベント開催。
	親子でヨガイベント
	課題図書を設け、それについて感じたこと・考えたことを話し合うイベントを設ける
	親子でDIY講座
	フリーマーケットを行う。
	駄菓子の販売
気づきに繋がる仕掛け	壁などに付箋で読書感想を任意で書いてもらう。
	〇月に一番貸出が多かった本などのランキングを作る。
	図書館で石切神社や枚岡神社などの歴史の勉強会をしたあとに参拝するイベント。
	本で星について学ぶ。できればドリームの学芸員が解説する。
	貸出回数が多い図書や著者に関連した他の図書を紹介する
	笑い飯の哲夫さんがやっているような寺子屋。月数回開催、時間を区切ってワンコイン等で通いやすくする。
	警察や消防署に来てもらい、安全講習を市民向けに行う。

分類	アイデア
安らぐ仕掛け	BGM(鳥のさえずり、風鈴などの心地よい音)を定期的に流す。
驚く・感動する仕掛け	プロジェクションマッピング(郷土の歴史などをテーマにして)、館内の壁に映す。
	図書館を1日貸し切って大きなイベントの会場にする。図書館に関係ないイベントの方が良い
	AIであなたにおすすめの本とかを借りた履歴から自動で出せるようにする(Amazonみたいなやつ)
他施設とコラボする仕掛け	冬など気温の低い日に閲覧スペースに毛布を用意したり、貸出ししたりする
	東大阪の名物(五條堂、白穂、絹屋等)の販売会、簡単なお菓子づくり会、お店から話を聞く会 等
	JAIに名産野菜「オカワカメ」を使ったクッキング教室を開いてもらう。
	J:COM東大阪の取材で図書館のレポートに挑戦
その他仕掛け	町工場等とのコラボによる工房イベントを開催する。
	ライブラリーショップを設置(おしゃれなブックカバー等を市内で作成してもらい販売)
	本の貸出用バックを作成する(図書館のイメージキャラクターの絵柄)
	子育て支援センターのように愛称をつける
	司書さんと話そう会
	本を借りるごとに貯まるスタンプカードを作る。(スタンプが貯まったら景品)
	司書いおしの本を月ごとに紹介する。
	借りた冊数や回数に応じて、特典を設ける(例:10回借りたら、文房具を一つ貰える)
	メモ程度に使用できる文房具を設置する
	図書の分野や種類ごとに、それと関連したマンガやCDやDVD等を充実させる
	モノレールに関するイベントを行う。
	本の持ち帰り用バッグの製作コーナー(紙・布など)
	スタッフの服装を子どもが興味をひきそうなデザインにする
時間別、天気別にBGMを流す。	
茶を配ったり、自分で作れるようにする。	
自分がこの本借りるのが何人目かわかるようにする。	
おやつを食べながらみんなで読書会	
その他	閲覧席はイスを主体にして、机は少なくする。